

# 遺跡 講演会

安芸市の設計変更計画を元に、保存される場所を示したものです。一辺23mの方形区画（溝と柵に囲まれた四角の区画）が保存されることになりました。これは市民の大きな宝です。穴の中に砂を入れ、その上に土を盛り遺構を保護して埋め戻されています。保存された場所の有効活用と西隣にあるとされる古代寺院を含めた瓜尻遺跡の全体像を明らかにすることがこれからの課題です。

〜安芸市の歴史と未来のために〜

う り じ り い せ き

## 瓜尻遺跡の発掘と歴史的意義

2021 12.12 (日) 13:30 - 15:30  
参加無料

安芸市民会館 大ホール (安芸市矢ノ丸 3-12)

※新型コロナ感染拡大の状況により中止することがあります。

※マスクの着用や座席の間隔を空けるなどの感染対策にご協力ください。

講  
師



### 小笠原 好彦氏

滋賀大学名誉教授  
文化財保存全国協議会代表委員

平城宮跡など古都奈良の文化財保存、吉野ヶ里遺跡の景観を守る運動など全国の文化財保存運動に長年にわたり携わってこられました。

後 援

安芸市  
文化財保存全国協議会  
高知考古学研究会  
平和資料館・草の家  
高知歴史教育者協議会